



いき議会だより



鯨伏小学校書き初め大会（1月13日）

※詳しくは11ページに記載

①介護療養病床廃止中止を求め
る意見書
②義務教育費国庫負担制度の堅
持に関する意見書

発議
陳情が採択されたことに伴い、
意見書を国へ提出した。

議案審議
議案23件（平成20年度一般会
計・特別会計補正予算ほか）、決
算認定11件、陳情2件、報告1
件を原案可決。議案1件（沓岐
市手数料条例の一部改正）は継
続審査とした。

※詳しくは13ページに記載

○12月定例会（12/5～12/19）

平成20年度一般会計補正予算
（第4号）3千62万1千円増およ
び平成20年度老人保健特別会計
補正予算（第3号）4千200万円
増を原案可決した。

○臨時会（10/24）

<p>報告 先進地から学ぶ！ 委員会行政視察報告</p> <p>14P</p>	<p>制定 公平公正の市政のため 政治倫理条例制定</p> <p>11P</p>	<p>質問 10人が一般質問 交流人口の拡大ほか24項目</p> <p>6P</p>	<p>特集 議会は子どもたちの目に どのように映ったのか？</p> <p>2P</p>
--	---	---	--

議会は子どもたちの目 どのように映ったのか?

12月12日、鯨伏小学校の子どもたちが、社会科学習の一環として、議会を見学されました。
 壱岐の将来を担う未来の議員候補たちは、議員と市長のやりとりをどう感じたのでしょうか。



ミルちゃん



真剣なまなざしのこどもたち

12月12日に議会のほうちように行きました。議会の話し合の内容は、「かそうの料金」について、「芝生化運動の導入」についてでした。

話し合の時に、手を挙げて、議長さんに許可をもらってからの話し合いだ。たので、すぐくびくくりしました。質問の内容は分かりにくかったけれど、いろいろな事が分かったので良かったです。質問の時間も一人5分と制限されていて、議長さんのいすは、すごく高くてびくくりしました。

壱岐のためにも、環境を守り、僕たちができる限りの事をできるだけしようと思いでいる所が良いと思いました。



桶田龍星

金曜日に議会の見学に行きました。私は、議会に行くのは初めてなのできん張っていました。でも、議員さんがおもしろい人ばかりだったのでも、きん張りがやわらぎました。

金曜日は一般質問があつて、いきました。議員さんは手を挙げて大きな声で質問し、その質問に市長さんが答えていました。市長さんも議員さんも相手が意見を言、た後にすぐ答えていたのでも、か、たです。意見を考えるひまもないのでも、よく答えられるなあと思ひました。質問の内容もおもしろか、たです。

議員さんも市長さんも、壱岐に住んでいるみんなのために一生けん命仕事をしています。私は議員のみなさんや市長さん達に感謝したいです。



今西裕美子

ぼくは、社会の学習で初めて市議会を見学に行きました。議会場所は、思ったより本格的で、しっかり議員さんの名前まで書いてあつたので、くくりしました。

発表する人は手を挙げて議長さんに許可をえ、発表している所は、すぐくり学級会に似ていました。一人につき発表する時間が五分もあって、いたのでこれは長い話し合になるんだな、と思ひました。社会の授業で女性も議員さんになれると聞いて、壱岐の議員さんの中には何人ぐらいの女性議員さんがいるのたろう、と思ひ、て議会場を見ていると二人の女性議員さんがいたので、くくりしました。

議会が話し合あれた、芝生化運動の導入が認められたら良いな、と思ひました。



白川 優

最後に、議会を見学してとてもいい経験になりました。そして、壱岐の島が、も、と、いい島になる事を祈っています。

ぼくは、初めて議会を見学して、さすがと思ひ、た事があります。それは、話し合いが止まらない事です。議員さんが質問すると市長さんもすぐ質問に答えていて、ぼく達の話し合いと、格が違ひな、と思ひました。

後、ぼくは話し合ひでは、と真剣な顔でや、ていると思ひ、ていきました。途中、笑ひも少しあ、てび、くりました。話の内容は、難しくてよく分からなかつたけれど、議員さんや市長さんは、壱岐の事について一生懸命に考えている気持ち、ぼく達にもよく伝わりました。



倉本昂洋

漁業就業者住宅として
利用されるのね。



キクちゃん

もうちょっとくわしゅう

沓崎市U・Iターン漁業就業者住宅の設置に関する条例の制定

Q 家賃は教職員住宅であつたときのままか、それとも変更になるのか。

A 勝本地区近郊の市営住宅の家賃の状況を勘案して、現在検討中。

Q 申し込み方法は通常の市営住宅と同じか、それとも各漁協を窓口として申し込むのか。

A 各漁協等と情報交換しながら、入退居に関しては水産課が取り扱う。

Q 農業就業者についてはどのようなになっているのか。

A 現在は農協を通じて賃貸等で契約されており、市へ支援依頼はあつていない。

Q 今後、入居希望者が増加した場合は。

A その段階で他の施設の利用について取り組む。

沓崎市税条例の一部改正沓崎市税等の徴収等の特別に関する条例の一部改正

Q この改正による財政の削減額は。

A 平成20年度の実績で見れば、市民税・固定資産税・国民健康保険税合わせて約940万円。

Q 今年納期前納付の制度を利用して納税した人数と、納税額は。

A 納税義務者数は3万5千19人で、前納者率は28%。納税額は合計で9億8千303万5千300円。

Q 前納報奨金の廃止に伴い、新たな滞納等の問題が発生するおそれがある。具体的な徴収対策は。

A 特に対策はないが、納期ごとの納付についてPRをしていく。

Q 口座振替等の利用促進も必要と思うが、口座振替の利用者は何割か。

A 約4割。

Q 納付奨励金を組織へ交付改善する考えは。

A 現段階では考えていない。

平成20年度沓崎市一般会計補正予算

ない。徴収率向上対策については現在協議中。

Q 島外通勤検討会議の設置目的と内容は。また、島外通勤とは日程も含めてどこまでをいうのか。

A 人口減少の歯止め。

平成19年度の地方交付税の人口割算定額は約20万円、財政効果も期待できる。市に住民票を移す以外に明確な基準はないが、生活の本拠は沓岐においてもらいたい。

平成20年度沓崎市立一支国博物館の指定管理者の指定

Q 指定管理者を決定する際に一番評価した点は。

A 現在の実績等を評価。

Q 1月から開館準備にかかる予定だが、具体的な計画は提示されている

か。また、市独自の提案等はしているのか。

A 議決後に具体的な調整に入る。市としての意見は主張していく。

平成19年度沓崎市一般会計歳入歳出決算認定

Q 簿価の評価で記載することは会計基準等で定められているのか。時価評価にすべきでは。

A 沓崎市有財産管理規則に取得価格を記載するとあり、評価については記載していない。

Q 土地開発基金はどこ

A 土地開発基金とは、公共の利益のために必要ある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るために設置されたもの。土地開発基金で取得した土地は一般会計の財産とはな

っておらず、公有財産には記載されない資産。市全体では25万3千500㎡。金額は7億5千万円。



漁業就業者住宅(勝本町西戸触)

Q 市は沓岐カントリー倶楽部に6千600万円出資しているが、現在の価値は紙切れ同然。早急に見直すべき。

A 沓岐カントリー倶楽部は平成17年5月に民事再生法の手続に入っており、平成20年2月に再生計画認可確定となった。今回の再生計画は自主再生計画で、今まで再生に向けて何回となく協議がなされている。再生案としては、減資もあり得ると懸念しており、株主総会での議決次第では議会にも報告するようになる。

来年の春にはいよいよ
一支国博物館の開館だね!

どんな補正があるの?

ユウくん



10月補正予算	一般会計補正額	3,062万1千円増
12月補正予算	一般会計補正額	1億9,136万1千円増
	特別会計補正額	2億1,939万3千円増

債務負担行為補正

一般廃棄物処理施設整備事業 (H20年~H23年)	78億1,455万円
一支国博物館管理委託料 (H21年~H25年)	2億5,612万円

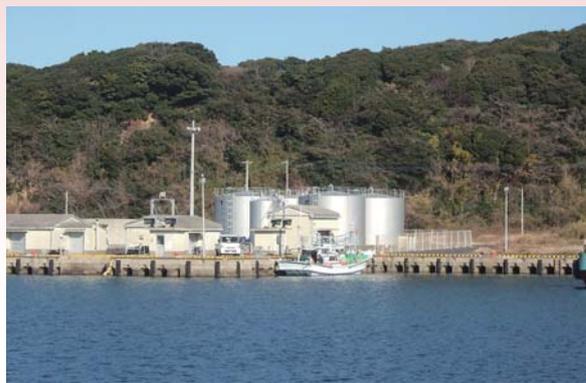
(※詳しくは12ページに記載)

医師公舎改築工事および
設計委託料 2,550万円



今年3月末完成予定の市民病院医師公舎 (郷ノ浦町永田触)

燃油高騰緊急対策事業
(農業) 212万円
(漁業) 2,500万円



勝本漁協石油部 (勝本町東触)

消防施設整備事業
500万円



新築工事中の郷ノ浦地区機動分団消防格納庫 (JA武生水支所横)

森林病虫害等防除事業
631万円



松食い虫の被害が見られる海岸線 (勝本町串山海水浴場付近)

一般質問

傍聴者数 12月11日 約45人 12月12日 約35人

鵜瀬 和博 議員



た市長の決意を。
② 事業の位置付けとこれまでの取り組みは。
③ 官民一体となった積極的な営業・宣伝をすべき。
④ 箱崎小と朝来市東河小の交流促進のため活用を。

A 市長

交流人口拡大に力を入れる

Q 交流体験・歴史の島へ
農林水産・文部科学・総務3省連携「子ども農山漁村交流プロジェクト」が全国50指定地域に認定された。強力に推進すべき。

① 平成23年の観光客延数67万人へ向け、観光事業と農・漁業連携、原の辻遺跡復元を積極的に活用した「歴史の島」を目指す。
② 交流人口拡大策の重要プロジェクトである。
③ 志岐体験型観光受入協議会と協力していく。

A 教育長

③ 最大限活用・推進する。
④ 東河小に働きかける。

Q 離島航路は島の生命線

① 国会陳情の詳細を。
② バンカーサーチャージ※

の仕組みと今後の見通しは。
③ フェリー・高速船の減便数復活に向けた今後の市の取り組みは。
④ 博多〜志岐対馬航路活性化再生協議会とは。
⑤ 改善へ向け本市が先導し、県下離島結束した組織で国へ強く要望すべき。

A 市長

航路は国道として

① 補助対象でない唐津・博多2航路の補助要望。
② 原油価格等の関係で3カ月遅れで料金改定。
③ 復活に向け、九州郵船(株)に強く要望する。
④ 地域公共交通の活性化および再生に関する法律に基づいた法定協議会。
⑤ 他航路と連携し、国道である航路を国に守るよう強く要求していく。

※燃費の高騰(低落)があった場合の付加(割引)料金のこと。

近藤 剛一 議員



Q 市の建築物および設備調査

予算等の関係で更新できないものや応急処置で済ませているものが多数あるのでは。特に大多数が利用するホール等で一旦事故等が起きれば大変なことになる。耐用年数の過ぎたもの等は年次を区切って早急に対処すべき。

A 市長

危機管理意識の強化

現在、市が管理する940カ所の建物については、早急にマニュアルを作って対応する。志岐文化ホールの修理には千万円単位の修理費が必要であるが、安全性を考慮し

て対応する。遊具等、危険なものは撤去も視野に入れて対処する。

Q ごみ処理施設関連

ごみ焼却場に82億円は税金の無駄という話が一歩さきしている。実際は、焼却施設 32億円
リサイクル施設 7.4億円
汚泥再生処理施設 34億円
最終処分場 8.3億円
で、この合計が約82億円。市長が色々と記者会見で発表しても新聞等を購読していない家庭までは周知できない。重要な案件については市報等の文書で周知することも必要で、将来予測も見据え、今後、廃棄物問題に真剣に取り組むべき。

A 市長

市民に周知徹底する

整備計画については、4つの事業の合計が約82億円。市民の皆様が誤解されている点について今後、市報や各戸宛に説明チラシ等で周知する。受入場所である住吉地区、初山地区には大変感謝している。焼却灰の処理方式については今議会最終日までに方針を決定する。

志岐文化ホールの反響板



交流が進む東河小学校と箱崎小学校の子どもたち(東河小学校にて)



音嶋 正吾 議員



比べて、バンカーサーチャージが約2倍である。
 ②住民に対する運賃助成は交付金措置が可能である。早急に取り組むべき。
 ③安定的な航路維持のため、市長の今後の考えを。

Q 航路対策問題

①九州郵船株が導入したバンカーサーチャージの原油価格基準は、平成17年12月だが、最後の運賃改定が実施された平成18年11月を基準とすべき。例えば、佐渡汽船航路に



セニアカーが安全走行できる歩道の整備を！

A 市長

国・県へ強く要請

①九州郵船株のバンカーサーチャージは妥当だとは思っていない。今後も引き続き協議していく。
 ②市独自の助成対策は限度がある。再三の国への要望により、平成21年度以降に離島航路補助見直しをするとの回答を受けている。
 ③一島一航路の枠を崩してほしいと今後も国・県に強く訴えていく。

Q 電動セニアカーの安全対策

高齢者の方が利用されている電動セニアカーが安全走行できる歩道を整備すべき。

A 市長

危険箇所を調査する

市道路線の1級・2級は294kmあり、すべてに歩道を整備するのは難しい。関係機関・警察等とも相談し、危険度の高い所は重点的に安全対策を講じる。

Q チンチン電車

松永記念館に展示してある電車の腐蝕がひどい。松永翁の偉業を後世に語り継ぐためにも、早急の補修が必要。

A 市長

修復に向けて対処

老朽化が進行しているので、対応する。

町田 正一 議員



Q 学校統廃合計画

瀬戸・箱崎地区の住民は現在計画されている統廃合計画には明確に反対の意思を表明している。来年の2月に予定されている地区説明会や5月に予定されている準備会の発足は、基本方針どおり進むのか。芦辺地区には将来を見据えて新設を。

A 教育長

基本方針に沿って

箱崎地区の住民の方の意思は重く受け止めている。基本的な統廃合の考え方から、きめの細かい説明を行っていく。現在の案で集まる生徒数から積算すると、予定してい

る校舎よりも小さい学校になるということもあり、新しい場所に新築する考えはない。

Q 今こそ緊急雇用対策を！

①来年は市内が失業者であふれる状況も考えられる。今のうちからセーフティーネット[※]を確立しておく必要がある。政府も「ふるさと雇用再生特別交付金事業」や「緊急雇用創出事業」などの対策を打ち出している。本市でもこれを利用して、中年を対象に臨時職員を100人単位で雇用できないか。
 ②一世帯50万円の緊急生活援助資金の貸付けを。

A 市長

雇用の拡大を

①現有誘致企業の雇用拡大を働きかけ、新規の企業誘致にも力を入れていく。緊急的な雇用創出策としては、海岸漂着ごみの清掃や市道の草刈りを考えている。政府の打ち出している制度は、各部において準備させる。
 ②税はあまねく公のため使用することが基本であり、そのような資金の貸付はできない。生活福祉資金の貸付制度等の活用をお願いしたい。

[※]リスク(危険)に対する防護装置。安全網。



登校中の箱崎中学校生徒

坂本 拓史 議員



計画どおりの実施が可能なのか。
 ②未使用部分は計画変更してその他の活用を。

A 市長
詰めが甘かった

Q 芦辺港ターミナルの活用
 ①平成18年度に供用開始となった芦辺港ターミナルビルは、当初ジェットフォイルの発着も兼ね備えた計画であったが、未だに二元化されていない。その大きな要因は何か。

①計画着手前、一元化に伴う九州郵船株との最終の詰め、あるいは施設整備について県との最後の詰めが充分になされていなかった。また、一元化する条件の一つとして、1m浚渫^{しよせつ}する必要がある。早期一元化に向け、九州郵船株・県との協議を重ねる。

②待合室は当分の間、活用方法は考えていない。

Q 児童のクラブ活動

各ジュニアクラブは、放課後や休日に社会体育教育として活動されており、健全育成・スポーツ振興の観点で大いに推進すべき。一方、一部に過熱化の傾向があり、自宅での学習やスポーツ障害など懸念の声も聞く。また、保護者の経済的負担の増加など、教育委員会として実態調査と各関係者との協議・調整の場、不安解消のための取り組みが必要では。

A 教育長

早急に取り組む

ジュニアスポーツ関係者と学校関係者および教育委員会と組織する「壱岐市ジュニアスポーツ関係団体連絡会議」を年一回開催しているが、この頻度を見直してできるだけ早く話し合いの場を設ける。実態調査は教育委員会が音頭を取って行う。

※海底・河床などの土砂を、水深を深くするために掘削すること。

小金丸益明 議員



Q 火葬料金の改定を

本市の火葬料金は県下で最も高い設定となっている。また、国民健康保険の葬祭費で火葬料が賄えないのも本市のみである。公的扶助の精神と県内の行政サービスの水準に照らして減額すべき。また、市独自で決定できる国保の葬祭費についても、社会保険等との格差是正に努めるべき。

A 市長

できる範囲で最大限の努力

県下13市10町の火葬場を自主管理している自治体の中で、本市は2万2千円と一番高い。国保葬祭費として2万円給付し

ているが、2千円は自己負担。今後の維持管理等を考えると値下げは厳しいが、本市だけが個人負担があるという事実上、今後の検討の判断とした。

Q 芝生で幼保教育を

保育所、幼稚園等の園庭の芝生化は、屋外活動の促進、子どもの情緒安定等様々な効果が立証され、全国的に注目を集めている。安価施工で維持管理も容易な鳥取方式を本市でも導入できないか。また、地元から強い要望があるダイエー横の空き地についても、老若男女の集う芝生公園として早急な整備を。

A 市長

ぜひ実証したい

ダイエー横の空き地約2万5千㎡のうち、5千㎡は駐車場として活用したい。残り2万㎡は実施できるが、まずは小面積での試験とし、その結果次第で全面実施するかは検討の余地がある。新年度で予算化して試験したい。実証できれば学校等でも取り組みたい。

A 教育長

緑に囲まれた幼児教育の大切さは痛感している。



ジュニアクラブの子どもたち



有効活用が望まれるダイエー横の空き地

市山 繁 議員



Q 基幹産業の活性化と景気対策

① 漁業後継者の意欲と付加価値がある漁業育成を。
② 栽培漁業センター事業に漁業者は期待している。放流方法・追跡調査・エサ購入は地元対応で。単独漁協の養殖事業の支援



栽培漁業センター（郷ノ浦町大島）

策は。
③ 収益性が上がる作物の導入やコスト削減を考慮した経営感覚が必要。企業の農業への転換を図る担い手には今後も支援を行う。
④ 建設業者の存続と雇用が憂慮される。工事の前倒しを。

A 市長
雇用不安に対し緊急的に臨む

① 栽培漁業センターを活用する。
② 収益性が上がる作物の導入やコスト削減を考慮した経営感覚が必要。企業の農業への転換を図る担い手には今後も支援を行う。
③ 継続事業は極力前倒ししたい。

A 産業経済部長

② 放流は各漁協で工夫されている。追跡調査は今後も続ける。単独の養殖等は今後も普及してい

たい。

Q NPO法人の申入書と焼却施設建設工事入札

① 焼却灰処理の問題であり、溶融炉かセメント材料かの二者択一。早急に決断を。
② 焼却施設建設は特殊工事。メンテナンス^{*}他条件等は慎重に。

A 市長
総合的な価値で最良施設

① 現在、セメント会社に確認中。

② 総合的評価方式を導入。

Q 総看護師長の選任

指導要綱の設置と研修計画は。

A 市長

機動的柔軟性を重視

指導要綱は定めていない。他施設等で研修を実施する。

^{*}手入れをして維持すること
保守。

中田 恭一 議員



Q へい獣処理場

関係者も早急な実現を望んでいる。建設予定地・近隣の承諾・事業開始年度・処理内容・利用料・運営方法の計画は。

A 市長
事業認可申請中

初山地区の全公民館の同意を頂いて、堆肥センター建設予定地に隣接する市有地へ平成21年度に一時冷却方式で建設予定。

A 産業経済部長

利用料を含め運営方法については今後協議する。

Q イントラネット^{*}

① 昨年整備した、イントラネットの事業費用とパソコンやプログラムの維持管理に関する年間予算は。それに対する費用対効果が目に見えない。
② 鯨伏・沼津地区のISDN回線のその後の経過は。

A 市長

総経費3億8千940万円

① 工事費・機器導入費3億7千675万円、ソフトウエア構築費1千265万円、平成20年度の維持管理費1億977万円。
② 平成21年度整備に向け準備中。

Q 農家の資材高騰対策を

肥料・飼料等の高騰による畜産農家等へ運転資金の利子補給ができないか。

A 市長

国の緊急対策事業の活用を

家畜飼料特別支援資金融通事業・生産基盤支援対策事業の推進を図る。

^{*}インターネットの仕組みをつの会社内で使い、情報をみんなで見えるようにしたもの。



モ〜っとエサちょうだい！

中村出征雄 議員



Q 嘱託職員の処遇

- ① 嘱託職員数と職務内容
- ② 正規職員との違いは
- ③ 嘱託職員への説明会の出席状況と理解度は
- ④ 市が100%出資の外郭団体の職員数と退職金の処遇状況は。また、嘱託職員は不公平と感じないか。



市民病院行きバスの運行改善を！

**A 市長
退職慰労金廃止へ**

① 170人が登記事務、地籍調査、保育士、介護等の専門的業務に従事している。

② 正規職員は給与で、嘱託職員は報酬で支給。

③ 150人出席され、理解頂いたと思うが、不十分な点は再度説明する。

④ 環境管理組合37人、学校用務給食会70人、出会の村振興会7人、風民の郷振興会3人。退職金は風民の郷振興会を除く

3団体は市嘱託職員と同様。

Q 特養ホーム

- ① 特養ホームの民間を含めた待機者数は
- ② 国が医療制度改革を進めている療養型病床の転換計画は
- ③ 民間の特養ホームは低所得者層の入居が困難。療養型病床の削減等で介護、医療難民が出るのは必至。特養ホームの早期

建て替えと増床を。

A 市長

療養型病床の転換期

① 民間が38人、特養ホームが55人。

② 現時点では未確定のため医療機関の方針を待つ。

③ 建て替え時期にきているが、資金面等を含め検討する。今後の計画によつては、現100床を145床に増床は可能。

Q 市民病院行きバス改善

病院行きバス乗り換えの不便さが患者減少の大きな要因では。改善して病院経営の安定を図るべき。

A 市長

新年度に対応する

当面、朝の便について乗り換え車輛の運行を実施したい。

今西 菊乃 議員



Q 幼稚園・保育所 関連

① 0歳児預かりの拡充を。

② 各幼稚園で3歳児を受け入れるべき。

③ 各幼稚園の土曜日預かりをすべき。

④ 旧町単位で保育所長の配置が必要。

⑤ 今後の方向性は。

A 市長

アンケート調査を実施

① 民間の保育所もあるので協力して0歳児保育に取り組む。

② ③ 平成21年度にアンケート調査をして、一年間研究する。

④ 各町単位に配置する。

⑤ 現在の直営体制でいく。

Q 松永記念館

- ① 腐蝕がひどい展示電車を早急に補修すべき。
- ② 観光に人的財産である松永安左工門翁の活用を。

A 市長

その時、歴史が動いた

- ① 可及的※早急に行く。
- ② 中部電力(株)・九州電力(株)関係者にも志岐出身であることを認識して頂き、NHKの人気番組「その

※及ぶがぎり。できるだけ。

時、歴史が動いた」等への応募や働きかけをしていきたい。
松永翁のみならず、人的財産の活用をしていく。



松永記念館にあるチンチン電車

クリーンで民主的な
政治実現のためなのね！



公平公正の市政さらなる発展のため 壱岐市政治倫理条例制定！

(平成 21 年 4 月 1 日から施行)

(目的)

市政に対する市民の信頼に応えるとともに、公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与することを目的として、壱岐市議会議員・市長・副市長・教育長が市民全体の奉仕者として、人格と倫理向上に努め、その地位による影響力を不正に行使して自己の利益を図ることのないよう必要な措置を定めました。

(市民の責務)

自分の利益等のために議員および市長等に不正な働きかけを行ってはけません。

(市の公共工事等に関する遵守事項)

議員及び市長等が役員をしている企業並びに実質的に経営に携わっている企業は、公共工事等に係わる請負契約は自主的に辞退するよう定めています。

(政治倫理審査会の設置)

政治倫理に関する必要な事項を調査するために設置します。

(市民の調査請求権)

有権者の **100 分 1 以上** の連署等により調査を請求することができます。

陳情を採択し、国へ意見書を提出しました！

陳情 | 意見書 | コーナー

採
択

介護療養病床廃止中止を求める意見書採択を求める陳情

○提出者 長崎県保険医協会
会長 千々岩 秀夫

意
見
書

介護療養病床廃止中止を求める意見書を内閣総理大臣・厚生労働大臣へ送付しました

○提出者 壱岐市議会議員 近藤 団一
○賛成者 壱岐市議会議員 小金丸 益明
同 今西 菊乃

採
択

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情

○提出者 長崎県教職員組合玄海総支部
壱岐支部長 野本 幸広

意
見
書

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書を内閣総理大臣ほか関係機関へ送付しました

○提出者 壱岐市議会議員 町田 光浩
○賛成者 壱岐市議会議員 音嶋 正吾
同 田原 輝男





建設が進む一支国博物館



予算特別委員会

委員長 小金丸 益明

議案審査状況

平成20年度一般会計補正予算1億9千136万1千円を審査し、採決の結果、可決した。

各項目での質疑が行われたが、主に一支国博物館管理委託料の債務負担行為補正に関するものであった。

委員会の意見

債務負担行為は期間内における支出限度額を定めるものであるが、財政状況が厳しい昨今、この事業に対して市民の中にも大きな不安が広がっている。市の持ち出しが、決してこの限度を超えることのないよう、強く要望する。

債務負担行為とは

地方自治法第214条に「歳出予算の金額、継続費の総額または繰越明許費の金額の範囲内におけるものを除くほか、普通地方公共団体が債務を負担する行為をすれば、予算で債務負担行為として定めておかなければならない」と定められており、予算の「内容の一部」として、議会の議決により設定されるが、歳出予算には含まれない。

債務負担行為補正

事項	期間	限度額
一支国博物館管理委託料事業費 2億5,839万4千円	H21年度 ～ H25年度	2億5,612万6千円

※限度額のうち、半額は市の一般財源より支出。残る半額は、特定財源として県支出金。



決算特別委員会

委員長 深見 義輝

議案審査状況

本委員会では、平成19年度一般会計歳入歳出決算について審査した。適正な審査を実施するために資料等の提出を求め、次のような指摘がなされた。

歳入

○市税・各使用料等の未収金・滞納金の徴収対策。

歳出

○予算の執行に関する政策評価。
○各種団体等の補助金交付の適正化。
○各入札の施行状況。
以上のことから、次の審査意見を付して認定することに決定した。

委員会の意見

市税および使用料・手数料等において、収入未済額が計上されている。市民の税等に対する納税の公平性の観点からも、早急な解決策を図るよう強く要望する。特に回収が困難となる滞納繰越分については、事務が日常化することなく、各課を通じ、計画性を持った速やかな対応を求める。

本市の財政状況においても、地方交付税の減少など、多種多様な要因のもと、今後厳しい状況が予測される。さらなる政策評価の実施、各種事業および各種団体補助金等の見直しにより、適正な財政運営を強く要望する。



総務文教常任委員会

委員長 中田 恭一

議案審査状況

12月定例会では、議案8件、決算認定1件の付託を受け、審査を行った。採決の結果、全議案可決、認定すべきものと決定した。陳情は採択となり、国へ意見書を提出することと決定した。主な内容は次のとおり。

普通財産の無償及び減額貸付
企業誘致用の土地・建物を減額して貸し付けるもの。
三島航路事業特別会計
補正予算
燃油の高騰による予算の追加。

指管理者の指定
博物館の指管理者を(株)乃村工藝社に指定するもの。
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する陳情
毎年提出しており、国庫負担がこれ以上削減されれば、県・市の財政も圧迫されることとが予想されるため、採択すべきものとし、意見書を作成した。

委員会の継続調査
閉会中の調査として「総務部・税務・消防・教育委員会に関する調査」を行う予定。

一部改正
老岐島振興推進本部を設け、歴史遺産や自然等、地域資源を活かした観光・商工業の総合的な企画立案を効率的に行うため。
老岐市税条例の一部改正
老岐市税等の徴収の特例に関する条例の一部改正
前納報奨金を廃止するため。
老岐市若辺生涯学習施設「まなびの館」条例の廃止
一支国博物館の開館に伴う文化財施設の整理により、閉館するため。
公平委員会の事務の委託に関する規約の変更
県への委託期間の延長をするもの。



まなびの館



厚生常任委員会

委員長 近藤 団一

議案審査状況

12月定例会で付託された案件は条例改正1件、補正予算3件、決算認定4件、陳情1件の計9件。審査の結果、全議案可決、認定すべきものと決定した。陳情は採択となり、国へ意見書を提出することに決定した。主な内容は次のとおり。

国民健康保険事業特別会計補正予算

半年を経過し、概算が把握できたための補正で、その中には年度当初、国保加入者の所得を多く見積りしていたために、所得割にかかる国民健康保険税が減となったものも含まれる。

介護保険事業特別会計補正予算

国の制度が変わり、一次判定を出すシステム改修に伴うもの。いわゆる要支援1〜2や要介護1〜5といわれるもの。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算

介護保険とはまた違ったものであるが、これもシステム改修に伴うもの。

市民病院及びかたばる

病院診療費、使用料

及び手数料徴収条例の

一部改正

出産にかかる分娩料並びに帝王切開手術分娩介助料が県内各医療機関と比較して格差が大きかったための改

特別養護老人ホーム



正。また、産科医療補償制度の創設に伴い、出産育児一時金とその保険掛金分3万円引き上げられることによるもの。

介護療養病床廃止中止を求める意見書採択を

求める陳情

政府が一昨年の通常国会で医療制度改革関連法案を成立させ、介護療養病床を平成24年3月に廃止、医療療養病床を大幅削減するとしてこれに対し、どこにも行き場のない、いわゆる「医療難民」「介護難民」をなくし、地域住民がいつでもどこでも安心して必要な入院医療を受けられるようにするための陳情。

平成19年度（国民健康保険・老人保健・介護保険・特別養護老人ホーム事業）特別会計決算認定

今年度から後期高齢者と仕組みが一部変更となった老人保健特別会計も含まれる。

委員会の意見

特別養護老人ホームについては、先の委員会審査の中でも議論されたが、30数人の増床も可積立金も相当あり、市単独でもやれないことはない。要は市長の決断次第という状況に至った。

この2〜3年、委員会報告の度に意見を申し述べてきたが、「予算が…」「国・県の認可が…」など、現市長に至っては「民営化も含めて…」などの話が出て、一向に進展の話は出ない。当委員会としては、3月定例会の市長施政方針の中に実施する旨を明記し、新年度に事業進展が図られるよう強く要望する。



産業建設常任委員会

委員長 赤木 英機

議案審査状況

12月定例会では、議案7件、決算認定4件の付託を受け、審査を行った。採決の結果、継続審査となった議案1件を除き、全議案可決、認定すべきものと決定した。主な内容は次のとおり。

志岐市U・ターナー漁業

就業者住宅の設置に関する

条例の制定

Q・U・ターナー者の入居基準は。

A 漁業就業者専用の住宅である。現在漁船に寝泊まり中のため、解消するもの。入居基準は単身者のみ。

委員会の意見

水道使用料の徴収については、訪問徴収や分納誓約等、鋭意努力されているものの、過年度からの滞納や高額滞納者も見受けられる。

新たな滞納の発生を抑制するためにも、悪質な滞納者に対しては、速やかに給水停止等の措置を積極的に講じて、未収金の早急な解消に向け、なお一層の努力を尽くされる

よう強く要請する。

芦辺港ターミナルビルについては、利用者の利便性と施設の有効活用の観点から、一元化についての市としての方向性を明確にし、隣接する砂置き場の件も含めて、解決に向け早期に県、九州郵船株等との交渉に臨みたい。

委員会継続審査

志岐市手数料条例の一部改正については、県から権限移譲された屋外広告物の許可等の事務について、権限移譲前から登録の更新がなされていないものが10数件あり、また、未登録の屋外広告物もあると思われることから、県との十分な協議、さらに慎重な審査を必要とするため、閉会中に審査する予定。



一元化の早期実現を！（芦辺港ターミナルビル）



先進地から学ぶ



議会運営委員会

委員長 牧永 護

行政視察報告

平成20年10月9～10日

熊本県吉市

人口約3万6千人。平成6年に「政治倫理条例制定」、平成9年から「議会改革」、平成14年から「議会中継」の実現、取り組み状況の視察・研修を実施。法定数26人、条例定数20人。議会運営は会派制を採用。ただし、一般質問では会派制はなく、個人制・一問一答・対面方式。平成20年3月から全議員による常任の予算委員会（任期2年）を設置し、一般会計予算歳入を審査。政務調査費として月額2万円支給。

政治倫理条例の対象者を議員及び市長とした。

議会中継は平成14年の地域イントラネット整備の中で議会中継も整備され、公民館、各家庭に市議会の映像を平成15年6月から配信。整備費約4千500万円。

委員会の所見

議会運営・改革は、会派以外は本議会と特段の相違はない。政治倫理条例制定は、かなり長い期間、条例の検討、法規の研究、特に兼業の禁止問題など慎重に研究・検討され、参考に

すべき点が多い。本議会も条例案の提案に向け準備中である。条例制定にあたっては、議員各位が自ら厳しい倫理意識に基づき市民の厳粛な信託に応えるため条例内容の十分なる理解、熟知が前提であり、早急に協議の場を設ける必要がある。



吉市にて



総務文教常任委員会

委員長 中田 恭一

行政視察報告

平成20年10月27～29日

長野県諏訪市

使い切り予算の脱却

執行残等の予算をあえて使い切ることをせずに、次年度に新しい事業を展開する方針から、平成18年度においては10億1千万円の繰越。地方財政法の適用により5億円を基金に積み立て。現在、財政調整基金と減債基金が25億円。地方債は205億円となっている。

職員適正化計画

平成20年の正規職員数は522人。平成22年に501人を目標としている。また、嘱託職員は学校給食調理員の4人。臨時職員は276人で、その大半は保育所勤務。

行政評価

平成15年度から施行し、平成19年度には70事業を実施。今後さらに手法の検討をして、市民にPR活動を実施する予定。

協働の取り組み

平成20年9月に基本方針を作成。各地区で市長と直接対話し、それぞれの具体的な方針を決定している。主な事業内容は、市が原材料を提供して市民が補修作

業を行うことやゴミの分別、学校等の清掃活動等がある。

委員会の所見

財政状況については地域的な違いもあり単純に比較することはできないが、使い切り予算の脱却という方針は、これからの地方分権における自治体の基本的な意識改革の一つではないだろうか。

また、本市では現在、嘱託職員の処遇に関する取り組みを行っているが、諏訪市の嘱託職員4人は注目すべき点である。嘱託職員を含む職員適正化を、早急に実現すべきである。



諏訪市にて



厚生常任委員会

委員長 近藤 団一

行政視察報告

平成20年11月17～18日

特別養護老人ホーム「浅茅の丘」あそ

対馬市の老人福祉施設は、特別養護老人ホームが5施設で、そのうち3施設が公設民営となっていた。他に老人保健施設が2施設、グループホーム※1施設が6施設、特定施設入居生活介護施設が3施設あり、「浅茅の丘」は、公設公営で運営されていた。

委員会の所見

対馬市は県下でも合併前から福祉事業に取り組みされており、施設が充実している。今年も新たにケアハウス※2施設が開設している。旧町時代を含め、対馬市の老人福祉事業に対する執行部の熱意を感じる。少子高齢化がますます進行していく本市において、市民が安心して暮らせるよう老人福祉施設の充実に早急に取り組まなければならない。

対馬いづはら病院

対馬市は民間の病院がなく、3つの自治体病院だけであり、いづはら病院の平成19年度決算は5年ぶりに黒字経営になっていた。

委員会の所見

同じ長崎県の離島でありながら、救急車を要請して病院に搬送するのに1時間以上もかかる



浅茅の丘にて

いづはら病院にて

地域が多くある対馬市と比べれば、本市は恵まれた医療環境にあると思われる。対馬市では、他に民間病院がない中、自治体病院の役割は重要であり、医師不足の厳しい環境の中で地域医療を守るため経営努力されていた。

離島医療圏組合の改革で、対馬市の3つの自治体病院は統合されて（公営企業法全部適用の）企業団経営になり、管理者が財務のほか、組織・人事・労務の管理をすることにより、経営基盤の強化が図られる。

現在、壱岐市病院事業改革プランの作成中だが、医師の確保が困難な現状では、経費の削減等の経営改善計画により、累積赤字の解消等に努めるよう要望する。

※1 高齢者や障害者などが介護スタッフとともに地域の中で自立した共同生活をする施設。
※2 高齢者のケアに配慮しつつ、その自立性を尊重した軽費老人ホーム。生活相談、給食、入浴、緊急時対応などのサービスが受けられる。



産業建設常任委員会

委員長 赤木 英機

行政視察報告

平成20年10月27～28日

大分県豊後高田市

まちづくり事業「昭和の町」

昭和30年代は商業・交通の要衝であったが、時代の変化に伴い衰退が進んでいった。そのような中、商工会議所が中心となって官・民による協議会を設立。全国300地域の事例を収集し、豊後高田市に活用可能な施策を選別した結果生まれたのが「昭和の町」である。基本理念は「商業と観光の一体化振興」。昭和30年代で時間が止まってしまったような商店街の街並みを「案内人（ガイド）」が自分の思い出を交え、店主と会話をしながら観光客の方々を案内し、「昭和の町」の魅力を知ってもらうことで多くのリピーターを生み出し、商店街の活性化を図っていた。

また、「昭和の町」の受け皿組織として、市・商工会議所などの出資により、第3セクター方式で「豊後高田市観光まちづくり（株）」が設立され、民間的手法を活用し、業務提携しながら売れるものは売っていくという手法で、市内全域の観光振興を図っていた。

地域づくり事例「大山町」
前大分県知事が提唱した「一村一品運動」による地域づくりは、大山町が取り組んできたNPC運動（新しい梅栗運動）がその基本理念。栽培が安易で大山の土地・気象条件に

あった換金できる作物を約130品目栽培して市場に出荷し、所得の向上を図ることと地域の活気を取り戻す取り組み。
また、農家に「一生懸命農業をやれば海外旅行に行ける」という「夢」を与えて一つの目標に向かっていくフロンティア精神を植え付けたり、青年後継者を海外の交流協定先へ研修に出し、外から自分の地域を再発見することで人材の育成も図っていた。

委員会の所見

本市においても基幹産業である観光・農水産業を振興することで、地域の活性化を図っていかねばならない。
将来、原の辻遺跡を核として、弥生の王都「一支国」の存在を活用し、今後も両市の取り組みを参考にして、本市の活性化につなげたい。



豊後高田市「昭和の町」にて



日田市にて

市民の声



このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等についてご紹介します。

議会だよりについて

最近、行政のことを某新聞等が色々書きすぎて解りにくくなっている。事難しく感じる。議会だよりは、質問も答弁も略して載せてあるが読みやすい。

議会の内容を詳しく知りたければ、会議録が図書館等にも置いてあるので見てほしい。傍聴に行きたくても行けない人は、議会だよりがなければ解らないではありませんか。今のような簡単な方が解りやすい。

市民病院について

都会の病院にひけはとらない最高の設備。院内外とも感じが良い。ただ、立地条件が悪い。交通の便が悪いので気軽に行けない。入院しても家族（高齢者）の人が難儀している。今のバス路線では患者は増えないと思う。

市民病院は不採算部門があるので赤字は当然であるが、少しでも患者が利用しやすい体制をつくってほしい。

石田町女性

※ご希望により、お名前は掲載していません。

お知らせ

市長行政報告・一般質問の音声を聞くことができます！

壱岐市ホームページ (<http://www.city.iki.nagasaki.jp>) 内の市議会のコーナーを検索すると、平成20年第4回定例会（12月5日開会・12月19日閉会）の市長行政報告および一般質問の音声を聞くことができます。市長や議員の生の声をあなたも聞いてみませんか？

また、市議会会議録は議会事務局、市役所本庁（総務課）、各庁舎（市民生活班）、各町図書館で閲覧することができます。議会でどのような議論がなされているのかを知ることができますので、ぜひご利用ください。

編集後記

昨年を表す一文字は、「変」でした。この一文字が象徴するように市民皆様をはじめ、あらゆる産業に影響の大きかった燃油価格高騰「変」動は特に大変厳しいものでした。また、世界に目をやると「チェンジ（変革）」を唱えたオバマ氏は、黒人初のアメリカ次期大統領選に勝利しました。

世界・日本情勢は目まぐるしく日々変わっています。こういう時こそ、壱岐市は牛のようにどっしりと構え、慌てず、焦らず。しかし、牛歩ではなく、スピード感をもってあらゆる課題に立ち向かう闘牛のようなたくましさを目指します。

丑年の今年が市民皆様をはじめ壱岐市にとって素晴らしい年になりますように心から祈念いたします。

（文〓 鵜瀬和博）

- 議会広報特別委員会
- 委員長 鵜瀬和博
- 副委員長 今西菊乃
- 委員 豊坂敏文
- 委員 市山和幸
- 委員 深見義輝
- 委員 町田光浩



元気な子に育ててね！